

えべおつ商工会報



2022.7.11
発行・夏号

<https://ebeotsu.jp>

江部乙商工会

〒079-0462 滝川市江部乙町西12丁目1番15号

TEL 0125-75-2529/FAX 0125-75-6332/E-mail ebeotsu@rose.ocn.ne.jp

とっても え〜べ〜！オツなくらし

困ったなア〜と思ったら……まずあなたのための商工会へ！

令和4年度（第62回）通常総会終了！ アフターコロナ時代の社会経済活動の回復へ！



去る、5月16日（月）、江部乙商工会館において令和4年度（第62回）通常総会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中でしたが3年ぶりに通常どおりの開催となりました。

令和3年度は経営改善普及事業や事業承継の支援を積極的に行ったほか、2年連続で中止を余儀なくされた「カヤギこまつり」の代替事業として「スマイル大作戦season2」として花火打上げやマルシェの開催、中央バス江部乙中央通バス待合所の美化、滝川市・江部乙町合併50年記念デジタルアーカイブ制作などの事業を行ったことが報告されました。

新型コロナウイルス感染症による長引く行動制限により生活様式を変えざるを得ない状況の中、特に低迷する個人消費や傷ついた経済を元に戻すのは容易ではありませんが、「アフターコロナ時代の社会経済活動の回復」という難題に立ち向かうため、令和4年度は伴走型支援の強化や事業承継・創業支援の強化、素晴らしい景観など売り込む可能性を秘めた江部乙地域に人の流れを創出する取り組みを行うほか、事業者や地域の皆様に必要とされる商工会の実現に向けた体制整備を行うことを確認しました。

高齢化や人口減などの影響により事業者にとっても厳しい状況は続きますが、期待に応えられる商工会であり続けるため経営基盤強化に努めてまいりますので、関係機関、諸団体並びに会員の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



江部乙商工会長表彰《優良従業員》

令和4年度（第62回）通常総会に先立ち、江部乙商工会優良従業員表彰が行われ、ヤナセ電設（株）の長内一紀さんへ船奥会長から表彰状と記念品が贈呈されました。また、女性部長を退任した鈴木恵子さんへ北海道商工会女性部連合会長からの感謝状が伝達されました。

女性部役員が改選されました

4月4日、商工会女性部総会が開催され、新役員が選出されました。

	新役員	旧役員
部長	嶋田富久子	鈴木 恵子
副会長	鈴木 恵子	坪田 妙子
理事	鈴木 和子	堺田 八重
	斉藤 静香	伊倉 強子
監事	上田恵津子	浮穴 京子
	新山 知恵	石川 静子
	渋谷 幸子	渋谷 幸子
	浮穴 京子	朝比奈律子

会員の加入・脱退をお知らせします！！

理事会において、次の事業所の加入が承認されましたのでお知らせします。また、廃業等により脱退された事業所がありますのでお知らせします。

加入事業所名	業種	種別
1 スタッフワン	中古車販売業	一般
2 (株)JAたきかわ商事	コンビニエンスストア	一般
脱退事業所名	(株)ひなたネットワーク	令和4年3月31日脱退（自由脱退）
	(有)マルイチ米店	令和4年4月27日脱退（廃業）
	イチノワタリ	令和4年4月27日脱退（廃業）

会員増強運動実施中！

お取引先やお知り合いの方で入会希望の方、未加入の方をご紹介ください。

商 工会活動から

カヤギニまつり3年ぶりに復活！

江部乙の夏を盛り上げる一大イベント「カヤギニまつり」が帰ってきます！

コロナ禍で2年間中止を余儀なくされていましたが、ワクチン接種が進み、感染者数が減少傾向にあることや他地域での各種イベントが開催されている状況等を踏まえ、待望の「第32回カヤギニまつり」を来る7月23日(土)、農村環境改善センター駐車場（道の駅たきかわ横）で開催することになりました。

これまでよりも時間を短縮し、席数や利用時間を制限するなど、新型コロナウイルス対策を行った新しい形での開催となりますので、皆様にはご不便をおかけしますがご理解の上でお楽しみください。

当日はコロナ禍で発表の機会がなかった江部乙屯田太鼓保存会ほかステージイベントもお楽しみいただけます。また、江部乙の若者有志が味を引き継いだ小林ジングスカンも味わっていただけますのでご期待ください。

タイムスケジュール

15:00～ オープニング 江部乙屯田太鼓保存会【第1部】	19:50～ 花火大会
15:30～ よさこい（江部乙小学校5・6年生）	20:00 修了
16:00～ ゲーム（カヤギニじゃんけん）	※新型コロナウイルス対策のため入場口で記名いただきます。混雑が予想されますので、ご理解・ご了承ください。
16:30～ 子供ビンゴ	
17:00～ 滝川バトントワリングクラブ	
17:30～ レイアロハ フラストジオ砂川支部	
18:00～ 江部乙屯田太鼓保存会【第2部】	



新型コロナウイルス対策のお願いです！

- 会場入口でのアルコール消毒、検温、記名にご協力をお願いします。
- 会場ではマスク着用、ソーシャルディスタンスにご協力をお願いします。
- 来場者の状況により入場制限を行う場合がありますのでご了承ください。
- 90分を目安にご利用くださるようご協力をお願いします。

商工会事務局職員を紹介します！

本年3月31日付で鍵市補助員、鈴木記帳指導員が退職し、後任の砂原補助員、会田記帳指導員が着任しましたのでお知らせします。



すなはら もえ
砂原 萌永
奈井江町出身

- どんな性格？
—前向きで明るいと言われる。
- 熱中していること、マイブームは？
—お酒の飲み比べです。
- 1億円もらったら何に使う？
—家を建てたいです。
- 江部乙の印象は？
—地域の人が優しい素敵な町だと思います。
- 抱負、意気込みをひと言
—仕事を早く覚えて誰からも頼られるような人材になれるように頑張ります。よろしくお願いします！



あいだ のぞみ
会田 希
下川町出身

- どんな性格？
—おっちょこちょいと言われる。
- 熱中していること、マイブームは？
—流行のスイーツ作りです。
- 1億円もらったら何に使う？
—家族で世界遺産巡りの旅がしたいです。
- 江部乙の印象は？
—町の人たちが優しいです。
- 抱負、意気込みをひと言
—1日も早く仕事を覚え、安心して記帳代行を任せていただけるように頑張ります！

乙なNEWS

今年も江部乙のまちが華やかに彩られています！

江部乙商工会では北海道開発局、滝川市と協定を結び、江部乙市街地区の緑化を目的として、ポランティアサポートプログラム「江部乙市街地区花いっぱい運動」に取り組んでいます。

今年も6月2日(木)、マリーゴールド800株を16か所の植樹枠に配布させていただき、早速地先にお住いの皆さんや事業所の方々に植えていただきました。

また、5月27日(金)には江部乙商工会の船奥会長をはじめ事務局職員、

滝川市産業振興課の若手職員がJR江部乙前駐車場の花壇にマリーゴールドやペチュニアなど花の苗150株を植えました。花壇の花たちは見事に咲き誇っており、駅の利用者や駅カフェに来場する皆さんの目を楽しませています。



琵琶奏者 鶴田錦史の生涯をたどりました！

6月18日(土)、えべおつ市民大学「乙なカレッジ」の一環として、江部乙出身の琵琶奏者で、西洋音楽との共演で世界的に評価されるなどの功績を残した鶴田錦史の生誕110年記念事業「琵琶とともに—鶴田錦史とその生涯—」が農村環境改善センターで開催されました。

講演会では、滝川市美術自然史館の河野学芸員が錦史の生涯を解説し、岩見沢在住の琵琶奏者・多田了水さんが琵琶の名曲を披露。力強く響く音色と語りに聴衆が聴き入っていました。



認知症サポーター養成講座

～ご希望により随時開催します～

オンライン講座

認知症サポーター養成講座 受講料 無料

認知症サポーターは、滝川市で約3,600人に(2020年6月末)になりました。

認知症について正しく理解し、偏見を持たずに認知症の方や家族を応援する「認知症サポーター」を養成する講座です。新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインによる講座も実施しております。

【日 時】ご依頼の日時でおおよそ1時間30分
 【受講対象】滝川市民、もしくは滝川市でお仕事をされている方
 【受講方法】ZOOMを使用したオンライン講座と通常での講座を比べます。
 詳細は、お申込み後に相談させていただきます。

【人 数】3名～20名程度
 【講 師】認知症サポーター養成講座講師(キャラバンメイト)

「認知症サポーター養成講座」の開催希望をご相談など、お問い合わせはお気軽に!!

滝川市地域包括支援センター
 ☎0125-28-8029 担当：相澤

認知症になる方が年々増加しており、多くの人にとって身近なものになっています。

一まずは正しい知識を持つことから

認知症の方と関わる機会の多い生活関連企業で働く人たちによる認知症の方への理解と取り組みは大変重要とされていることから、滝川市では企業や事業所向けの認知症サポーター養成講座(オンラインも可)を実施しています。

会員事業所等で開催の希望があれば、下記へお気軽にお問い合わせ、ご相談ください。

滝川市地域包括支援センター
 ☎28-8029 (担当：相澤、原田)

インボイス制度導入の準備は進んでいますか？

令和5年10月からインボイス制度が導入されますが、インボイスの発行事業者となるためには令和5年3月までに税務署へ適格請求書発行事業者の登録申請書を提出し、適格請求書発行事業者となる必要があります。

提出期限が近くなると申請が集中し、審査に時間を要する可能性がありますのでお早めの申請をお願いします。

みんなでNoハラスメント!!

パワハラ防止措置が全企業に義務化されています。厚生労働省のハラスメント対策の総合情報サイト「あかるい職場応援団」をご覧ください。

会員インタビュー ③

Company&keyperson

子どもたちにいろいろな体験を！

昨年末、当商工会の新たな会員となったSlow bakery まめの樹 代表の伊藤 規子さんにパン作りにかける思いを語っていただきました。



Slow bakery まめの樹 代表

いとう のりこ
伊藤 規子

PROFILE

昭和37年札幌市生まれ。子どもの食物アレルギーをきっかけに食育に興味を持ち、小中学生をはじめとした農業体験子などのほか、子どもたちへ食の大切さを伝える活動を精力的に行う。今年度より江部乙町内でパン・焼き菓子の教室と販売を始めた。滝川おもしろ食育塾代表、江部乙まちづくりコミュニティ行動隊女子部メンバー。



ハード系のパンが買えなかったので、添加物が入っていないパンを地元で作ることができればいいなと思ったんです。

一こだわりのパンは？

伊藤：製菓学校で本格的に学んだときにドイツパンが気に入りました。ドイツパンは健康に気を遣って作られているのと、材料も北海道産で賄えるのも分かりました。道産の材料で作るとドイツとは違った味わいになって日本人向きのものができるんです。一度食べるとリピーターになってくれるので、それを少しずつ広げていけたらと考えています。

一パン教室で伝えたいことは？

伊藤：生徒さんが30代から70代まで19人いますが、ちゃんと習いたいと思っていたり、パンを作る上で疑問に思っていることを汲んであげて、それをかなえてあげたいですね。生徒さんにゆっくりゆっくり楽しさをわかってほしいです。

一おもしろ食育塾はどんな活動を？

伊藤：短大生の農業体験などを行ってきましたが、学生は土や生き物に触れることで変わっていきます。滝川で一生忘れない思い出を作ってくれたら素敵ですね。

一江部乙に期待することは？

伊藤：江部乙はいざとなったら一丸となれるという古き良き時代の大切なものが残っているように思いますし、よそ者でも受け入れる心の寛かさを感じます。課題は宣伝不足でしょうか。お客さんは呼べばどこからでも来る時代なので、このマチに来て!!という気持ちでやればもっとお店も栄えるかもしれませんね。

一滝川に来たのは？

伊藤：結婚してしばらく札幌でOLをしていましたが、私が30歳のときに夫が農業を継ぐことになり滝川に転居しました。子どもがひどいアレルギーだったので、農業ができるなんてパラダイスだと思いました。

一食育に興味を持ったきっかけは？

伊藤：札幌にいたときに子どもが食物アレルギーと診断され非常に苦労しましたが、その頃から食べ物に興味を持つようになりました。当時は今のようにアレルギー対応食品は売ってなかったので、自分で素性のわかるものを作りたいと思いました。滝川に来て鶏も飼っていましたが、安全な餌を与えることでアレルギーの出ない卵を食べることかできました。そういうことを伝えたいという思いが食育を始めたきっかけです。

一その頃の体験が今に繋がっているのかもしれない。

伊藤：子どもたちは農家に突っ込んだ質問をするんですが、農家でさえ答えられない場面がありました。そこで、フードマイスターや野菜ソムリエの資格を取ったり、いろいろ調べてどうせなら子どもたちと料理を作ろうということで、小麦を練ってうどんやピザを作ったりしたことが今のベースになっていると思います。

一パン作りを仕事にしようと思ったのは？

伊藤：この店を出す前はカフェをやっていて、体にいいものをお客様に出したいと思っていました。その時に作っていたパンを美味しいと言ってもらえるお客様がいたことや、道内では大都市以外特殊なライ麦のパンや全粒粉がたくさん入ったパン、

司法書士による無料相談会

9月14日(水) 10:00~12:00
~隔月(奇数月)第3水曜日(要予約)~

会場 江部乙商工会館
講師 木村幸一(司法書士・行政書士)
内容 登記、少額訴訟、会社設立、相続その他

編集後記



江部乙夏の一大イベントも3年ぶりに復活。少しずつ人の流れも増えるといいですね。江部乙といえば丸加高原からの風景が思い浮かびますが、江部乙駅も色とりどりの列車が通って案外穴場かもしれません。

事務局長 森 昌之